

Audio Analogue Puccini Settanta(プリメインアンプ)

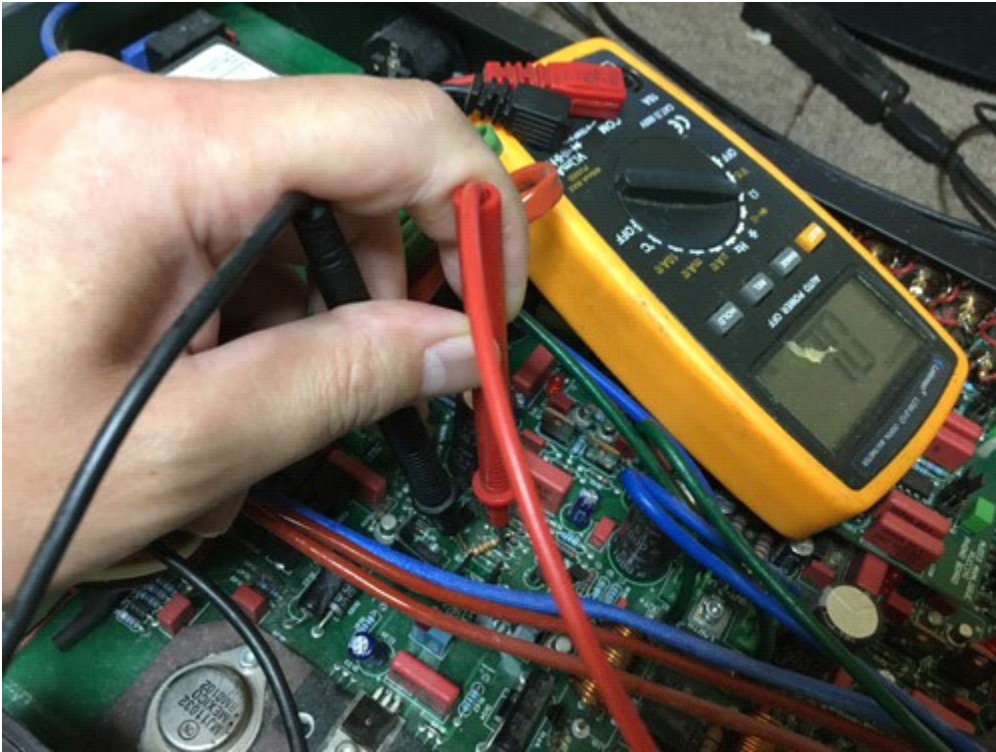
故障内容 左CHからノイズ (確認時には出音しない)

修理内容 ドライバー段の修理 (劣化抵抗、ダイオードの交換) BIAS調整、DC調整、動作確認

内部視認確認 (コンデンサーや焼けた部品の有無)



ドライバー段に異常あり（抵抗がオープンになりダイオードが故障している）



修理後、BIAS調整やDC調整を行う

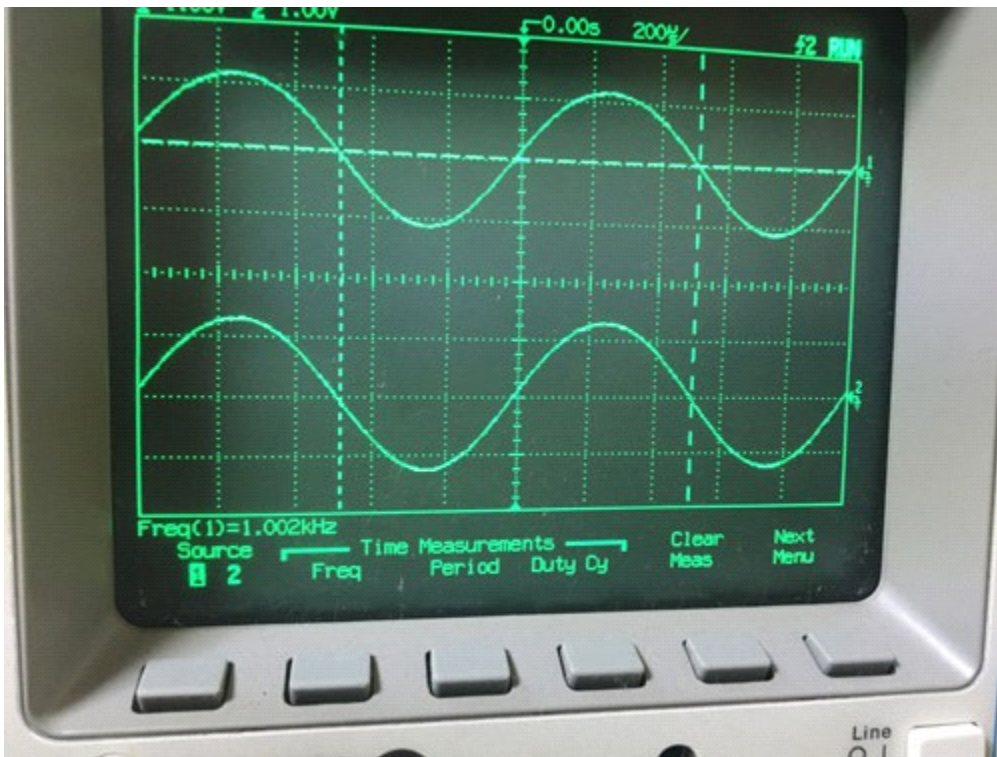




出音確認（動作確認）



50W+50W 8Ω負荷 1kHz 左右とも問題なし



弊社では個人様・業者様を含め年間数百件の修理等を行っております。  
修理等をお考えの方は [こちら](#) をクリックまたは、TEL 011-522-7822  
オーディオ買取センター 修理係 までお問い合わせください。